

入札改善へ関係省庁連絡会議が初会合

一般競争 総合評価拡大を指示

政府の「公共工事の入札契約の改善に関する関係省庁連絡会議」の初会合が、26日に開かれた。初会合では、国土交通省が現状の入札契約制度改善の状況や今後の予定などを紹介。一般競争入札の拡大や総合評価方式の導入に、政府全体で取り組むよう指示があった。

日本道路公団や国土交通省など、入札改善をめぐって、入札改善事件が多発。12月22日には、小泉首相が官製談合防止法の見直しを与党側に指示。同時に国土交通省が中心となり、15省庁などで関係省庁連絡会議と同幹事会を設置。政府全体で入札契約の改善に取り組むことになった。

来月の「木蔭」欄 担当者決まる

1月の木蔭は次の2氏が担当します。

◇11日(水)、25日(水)

石岡 美奈子氏
(MINE代表・IT
コンサルタント)



◇18日(水)

三窪 等氏
(県伊集院農林事務所
長)



約の改善に取り組むことになった。初会合では、国土交通省の竹蔵誠総合政策局長が、同省が行っている入札契約の改善防止対策として、▽一般競争入札の拡大▽総合評価方式の導入▽入札情報の公表方法改善▽入札契約過程の監視強化▽ペナルティの強化などを紹介。特に一般競争入札については、18年度中に対象を「2億円以上の工事」まで広げるとし、総

中建審ワーキンググループ

当面課題、3月中間報告

国 交 省

国土交通省の中央建設業審議会ワーキンググループ(委員長・大森文彦)は26日、入札契約の改善防止対策として、

12月5日に開いた初会合に続き、入札契約制度をめぐっての課題などについて、幅広い視点で意見交換した。

18年度中に金額ベースで「5割超」まで拡大する目標を説明した。また、国土交通省が12月に設置した中央建設業審議会ワーキンググループで、

大・拡充の前提となる案件整備について検討していることを報告した。内閣官房は、各省庁に對し、国土交通省の事例を参考に、それぞれ一般競争入札の導入を進めようとした。

委員からは、「改革によりどういった成果が出るのか、目標を明確にしたい」「(総合評価)や一般競争の拡大で、発注者の業務は難しくなるばかり。発注者の中身が問題」「透明性を高めるため、受発注者双方の経済性がないがしろにされているのではないかと。などといった意見が出された。

その後は当面の課題の一つに想定する「入札ボンド」について、国土交通省が米国の状況やこれまでの国内での議論の経緯を説明。平成14年に行った検討については、▽発注者のリスク回避▽市場機能を果たした建設産業の淘汰(とった)・再編▽不正

環境管理・監査制度対応講習会

2月2日

受講者募集

業等
センター
ご支援

かごしま産業支援センターと中小企業基盤整備機構は2月2日午後1時から、鹿児島市のベイサイドガーデンで「環境管理・監査制度対応講習会」を開く。参加費は無料。定員は80人。同センターでは、1月25日まで受講者を募集している。講習会では、元・中小企業基盤整備機構経営支援専門員の奥田剛明氏が「環境マネジメントシステム」の概要について説明する。申し込み、問い合わせは、同センター(099・219・1275)まで。

乾燥設備作業主任者技能講習等

来月13日まで受付け

県労働基準協会

県労働基準協会は1月30、31日に乾燥設備作業主任者技能講習及び衛生管理者能力向上教育を鹿児島市の鹿児島県教育センターで開く。受け付けは乾燥設備作業主任者が1月5日から13日まで、衛生管理者が10日から13日まで。受講料等は、乾燥設備作業主任者が6000円、衛生管理者が6300円。申し込み、問い合わせは、同協会(099・226・6362)まで。

鹿児島市

来月12日、市長とふれあいトーク

鹿児島市は1月12日午後7時から、同市の吉野中学校体育館で吉野地区を対象にした「市長とふれあいトーク」を開く。申し込みは不要で参加自由。問い合わせは、鹿児島市市民参画推進課(099・216・1204)まで。

【訂正】12月27日号3面の県タイル工業協同組合の記事中、通常総会が1月27日午後6時からとあるのは、同日午後4時からの誤りでした。

恥ずかしかった話



北田 貴光



先日、とあるラーメン屋でラーメンとチャーハン注文した。1人美味しくチャーハン食べていたときのこと、チャーハンの中にきらりと光る物体を発見した。何だろうと思いつき、それが何か分かった瞬間驚いてしまった。なんと、銀の差し歯である。

えっ？これって何かの間違い？(私なら確認したい)すぐに近くの店員を呼び、こっそりと言った。「ちょっと、ちょっと。このチャーハンの中にこんなものが入っていたんだけど...。私も、これ

までいろんな食堂でいろんなものを注文してきました。その中に髪の毛が入っていたことはあっても、まさかこの現実を店員さん

んなもの(銀の差し歯)が入っていたことなんてありもしなければ、聞いたこともないですよ!」それを聞いた店員さんも、それはそれはびっくりした様子で、すぐに厨房内の数人の料理人に向かい、こっそりを見合っていたが、名乗り出る人はいなかった。誰だ、誰なんだ、この銀の差し歯の持ち主は?出て来い!何故出て来ない?こうやって、自分の舌で歯を追求して、自分だけの責任を押しつけて、それだけ自分の仕事に戻っていった(店員さんなり)の優しさ?。私はその場を精一杯冷静であることを装いつつ、なんとか店を出て、足早にその場から遠退いた。

最後に一言。あのときの店員さん、本当にごめんなさい。

中学校体育館で吉野地区を対象にした「市長とふれあいトーク」を開く。申し込みは不要で参加自由。問い合わせは、鹿児島市市民参画推進課(099・216・1204)まで。